

4月 21-27 日

格言 10 章

76番の歌と祈り | 開会の言葉 (1分) 吉田忍 | 田中克彦

神の言葉の宝

1. 人生を本当に豊かにするもの (10分) 竹林直毅

エホバについて知らせる活動に「勤勉」に参加することは、豊かな人生につながる。 (格 10:4, 5。塔 01 7/15 25 ページ 1-3 節)

正しい人であることは、裕福な人であることより価値がある。 (格 10:15, 16。塔 01 9/15 24 ページ 3 節-25 ページ 1 節)

人生を本当に豊かにするのはエホバの祝福。 (格 10:22。洞-1 1132)



2. 宝石を探し出す (10分) 有川聖七

格 10:22 エホバの祝福が人を富ませる。 それに痛み(*悲しみ/苦しみ)は伴わない。

神の祝福に痛みが伴わないのであれば、神に仕える人たちが多くの問題に直面するのはなぜか。

(塔 06 5/15 30 ページ 18 節) 「エホバの祝福」—神の民はそれによって靈的繁栄を享受してきました。しかも、「神はそれに痛みを加えられない」と保証されています。 (箴言 10:22) では、神の忠節な者たちの多くが試練に遭い、多大の痛みや苦しみを経験するのはなぜでしょうか。困難や苦難が臨むのは、主に次の三つの理由によります。 (1) わたしたち自身の罪の傾向。 (創世記 6:5; 8:21。ヤコブ 1:14, 15) (2) サタンとその配下の悪霊たち。 (エフェソス 6:11, 12) (3) 邪悪な世。 (ヨハネ 15:19) エホバは、悪い事がわたしたちの身に降り掛かるのを許しておられますが、その悪い事を生じさせておられるわけではありません。実際、「あらゆる良い賜物

、またあらゆる完全な贈り物は上から来ます。天の光の父から下って來るのです」。（ヤコブ1:17）エホバの祝福に痛みが伴うことはありません。

今週の範囲からどんな宝石を見つけたか。（10:15）裕福な人の富がその人の要塞なのは18:11ではその人の考えの中でのことに過ぎないと説明されている。ですから貧しさも頭の中で破滅をもたらしているに過ぎないので、この言葉から貧富を気にすることによる拘束からの自由を学べる

3. 聖書朗読（4分）格 10:1-19（教励 第10課）米山英行

野外奉仕に励む

4. 会話を始める 大坂典子 愛込4-3 宮城ひかる

（4分）家から家で。神を信じていないと言われる。（[愛込 レッスン4 ポイント3](#)）

5. 会話を始める 枝並あや子 愛込4-4 金刺亜以子

（4分）日常生活で。聖書レッスンを勧める。（[愛込 レッスン4 ポイント4](#)）

6. 再び話し合う 中田由美 愛込9-4 水品由美子

（4分）日常生活で。相手が関心を持ちそうな情報を例にして、jw.orgで調べる方法を教える。（[愛込 レッスン9 ポイント4](#)）

クリスチヤンとして生活する

111番の歌

7. 神に仕える人たちが受けているたくさんの祝福（7分）討議。阿部直生

私たちはエホバからたくさんの祝福を受けています。そのおかげで、困難な終わりの時代でも問題に対処し、充実した生活を送ることができます。（詩4:3）エホバがご自分に尽くす（*を搖るぎなく支持する/から離れない）人を特に大切にして（*を見分けて/を取り分けて）くださることを知れ。私が呼び掛けると、エホバは聞いてくださる。[格10:22](#) エホバの祝福が人を富ませる。それに痛み（*悲しみ/苦しみ）は伴わない どんな祝福を受けているか考えてみましょう。（次の聖句を読んでもらう。）

・[イザ65:13](#)そのため、主権者である主エホバはこう言う。「**私に仕える者たちは食べるが、あなたたちは飢える。私に仕える者たちは飲むが、あなたたちは喉が渴く。私に仕える者たちは喜ぶが、あなたたちは恥をかく。**」

・[ルカ11:13](#)それで、あなたたちが罪深い人間でありますから、子供に良い贈り物を与えることを心得ているのであれば、まして天の父は、ご自分に求めている人に聖なる力を与えてくださるのです。

・[ヨハ13:35](#)あなたたちの間に**愛**があれば、全ての人は、あなたたちが**私の弟子であることを知ります**」。

エホバに一層仕えることで、より充実した生活を送れるようになった人たちがいます。



「若い皆さん、 平和につながる進路を選んでください」の[動画を再生する](#)。次の質問をする。

- ・ハーリー、アンジール、カーリーが経験したことから何を学べますか。

心配し過ぎず、エホバに頼りエホバのご意思を求めるここと、積極的な見方を保つ大切さ学べた

8. 「2025 LDC 最新情報」（8分）話。[動画を再生する](#)。 滝秀貞

9. 会衆の聖書研究（30分）徹25章8-13節、201ページ囲み 司会:大谷優志 朗読:伊藤勇一

閉会の言葉（3分） | [115番の歌と祈り](#) 田中慶一

▲ （格 10:1-32） ソロモンの格言。賢い子は父親を喜ばせ、愚かな子は母親を悲しませる。2 不正に得た宝は何の役にも立たないが、正しい行いは人を死から救い出す。3 エホバは正しい人を飢えさせず、悪人たちには願望を実現させない。4 懈惰な手は人を貧しくし、勤勉な手は富をもたらす。5 夏に穀物を集める子は洞察力があり、収穫期にぐっすり眠っている子は恥さらしである。6 祝福*は正しい人の頭にあり、悪人たちの口は暴力を包み隠す。7 正しい人は記憶されて祝福*され、悪人たちの名は腐る。8 心の賢い人は教えを受け入れ、愚かな話をする人は踏みにじられる。9 高潔に歩む人は安全に歩み、不正直に歩む人は知られずには済まない。10 ずる賢く目配せする人は悲しみを引き起こし、愚かな話をする人は踏みにじられる。11 正しい人の口は命の源であり、悪人たちの口は暴力を包み隠す。12 憎しみは口論を引き起こし、愛は全ての違反を許す*。13 識別力のある人の唇には知恵があり、分別のない*人の背中のためにむち*がある。14 賢い人は知識を蓄え*、愚かな人の口は破滅を招く。15 裕福な人の富*はその人の要塞。貧しい人たちの破滅は貧しさによる。16 正しい人の活動は命につながり、悪人の収益は罪につながる。17 指導に注意を払うなら人々を命に導くことができ*、戒めを無視するなら人々をさまよわせることになる。18 憎しみを隠す人はうそをつき、悪意あるうわさを広める人は愚かである。19 言葉が多ければ失敗*を避けられない。言葉を慎む人は思慮深い。20 正しい人の舌は最良の銀。悪人の心はほとんど価値がない。21 正しい人の唇は多くの人を養い*、愚かな人たちは分別がないために死ぬ。22 エホバの祝福が人を富ませる。それに痛み*は伴わない。23 愚かな人にとって恥すべき行いは遊びだが、識別力のある人には知恵がある。24 悪人には恐れていることが降り掛かるが、正しい人たちは願いがかなえられる。25 嵐が過ぎ去る時、悪人はいなくなる。正しい人は永遠に残る土台である。26 息け者は、雇い主*にとって、歯に酢、目に煙のようなものである。27 エホバへの畏れは命を延ばし、悪人の年は短くされる。28 正しい人の期待は喜びをもたらし、悪人の望みは消えうせる。29 エホバの道は、非難されるところがない人にとって保護*となり、悪を行う人たちにとって破滅を意味する。30 正しい人は決して倒されることなく、悪人